

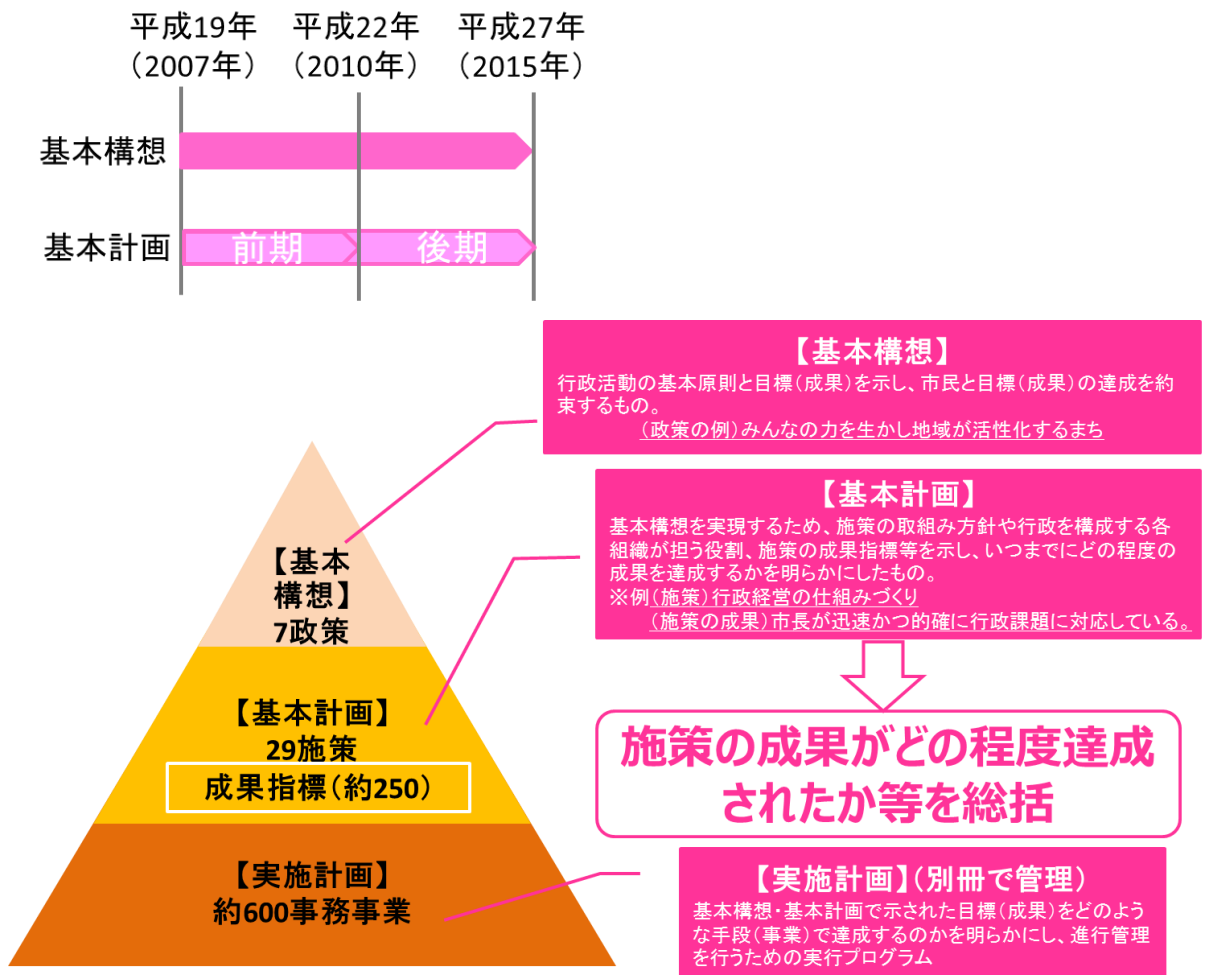
第4次総合計画の総括～成果指標の達成状況等について～

1. はじめに

本市では、地方分権の時代において、自立し、持続的な発展が可能となるよう、公民協働による新たな自治の仕組みの構築や、国や府に依存しない自主的・主体的な政策展開及び行政経営に取り組むため、施策の成果を明らかにした「第4次総合計画」を平成19年に策定しました。

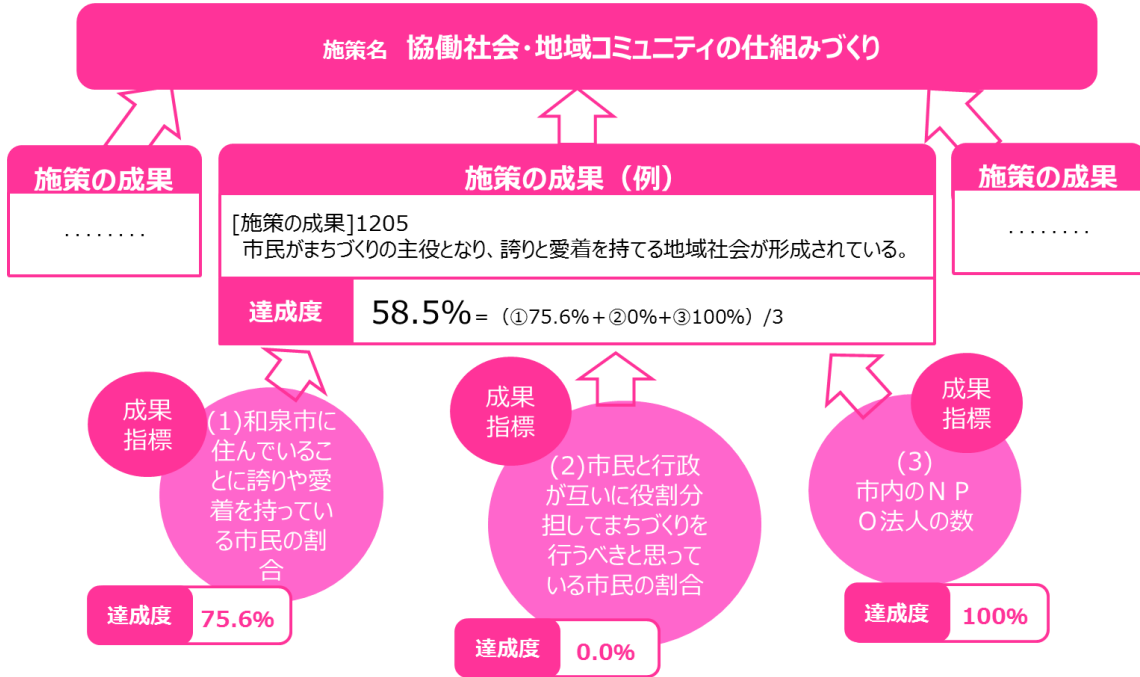
平成27年に計画期間の満了を迎えたことから、当該計画で設けた「成果指標」の達成状況を中心に、第4次総合計画の総括を行うものです。

➤ 計画の期間と構成



2. 施策の成果と成果指標の関係

第4次総合計画では、それぞれの施策において達成される成果を「施策の成果」として設定しました。そして、それぞれの施策の成果について、目標年次である平成27年に達成を目指す水準を設定し、その実現状況を測るための“モノサシ”として、「成果指標」を設定しました。



3. 成果指標の達成度の算出方法

成果指標の達成度は、平成22年の開始値から目標値までの差を「100%」とし、そのうち何%目標値に迫れたかという計算で表します。

達成度は、目標値から平成22年度の開始値の差を分母とし、当該年度の数値から平成22年度の開始値の差を分子として、求めています。

$$\text{達成度} = \frac{\text{当該年度の数値} - \text{H22開始値} \cdot B}{\text{目標値} - \text{H22開始値} \cdot A}$$

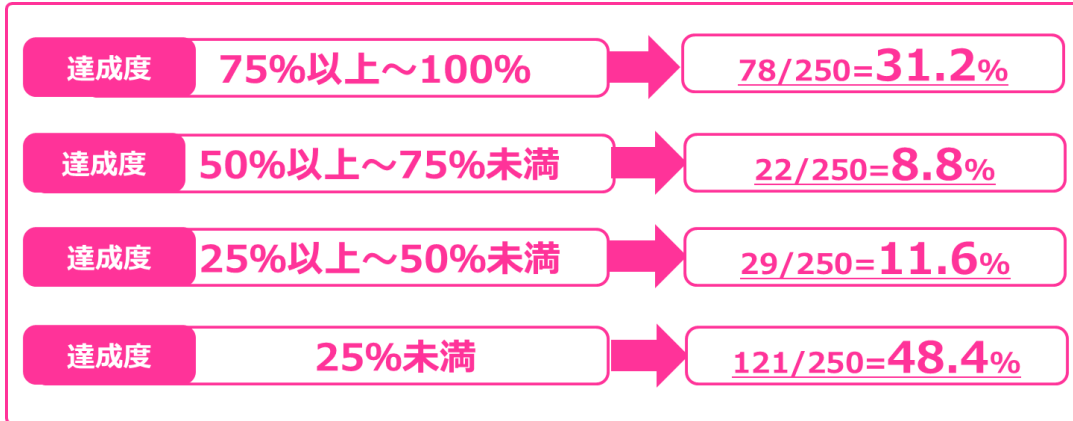
施策の成果番号	施策の成果名称	指標NO	成果指標名	単位	後期開始値 -H22 (H21年度末)	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	目標値 H27 (H26年度末)	H26年度 達成度 (%)
1205	市民がまちづくりの主役となり、誇りと愛着を感じる地域社会が形成されている	1	和泉市に住んでいることに誇りや愛着を持っている市民の割合(市民アンケート調査に基づく)	%	60.5	60.2	64.9	65.1	66.5	69.2	72.0	75.6

$$\text{達成度} = \frac{69.2 - 60.5}{72.0 - 60.5} \times 100$$

4. 成果指標達成度の状況

それぞれの成果指標（約250指標）の達成度は、別紙(資料2)のとおりであり、達成度の状況は、下記のとおりで、達成度50%未満の指標が約60%を占める結果となりました。

第4次総合計画は、本市においてはじめて成果指標を設定した計画ではありますが、達成度の状況を受けて、達成度が低調な理由や指標・目標値が適切であったか等、その結果を考察し、第5次総合計画(案)の指標設定等へつなげていく必要があります。



5. 施策の達成度の算出方法

施策の達成度は、項目2により算出した各施策に位置づけられた施策の成果の達成度の平均値で求めています。

施策の達成度 = 施策の成果の達成度の平均値

分野（政策）	施策名	達成度（%）				
		H22	H23	H24	H25	H26
第1章 みんなの力を生かし地域が活性化するまち	1-1 行政経営の仕組みづくり	27.3	48.6	58.4	69.9	60.4
	1-2 協働社会・地域コミュニティの仕組みづくり	12.6	31.4	38.3	45	40.3
	1-3 市民の視点に立った行政サービスの仕組みづくり	56.9	73.1	65.5	73.6	54.4
	1-4 市政への市民参画の仕組みづくり	23.3	22.2	36.7	46	50
	1-5 行政内部管理の仕組みづくり	38.4	42.6	45.5	45.5	53.1

施策名	施策の成果名称	成果指標名	達成度 (%)	平均値 (%)	
1-2 協働社会・地域コミュニティの仕組みづくり	1201	市民が身近な施設を利用して地域活動に取り組んでいる	0	0	
	1202	市民が都市間・地域間の相互交流を深め、互いに発展向上している。	①町会等を単位としてかつらぎ町との都市間交流が行われている分野の数	0	50
			②町会・自治会によるコミュニティ活動などの取組み事例の紹介回数	100	
	1203	市民が町会活動やボランティアなど地域コミュニティ活動に積極的・主体的に参加している。	①過去1年間に地域活動に参加した市民の割合	0	25
			②町会連合会組織への加入率	0	
			③ボランティアプラザへの登録者数（個人）	0	
④ボランティアプラザへの登録者数（団体）			100		
1204	市民が安全に安心して暮らすことのできる地域社会が実現している	①ひったくりなど街頭犯罪の件数（街頭犯罪件数）	100	68.3	
		②ひったくりなど街頭犯罪の件数（ひったくり）	100		
		③自分たちの身は自分たちで守っている市民の割合	5.0		
1205	市民がまちづくりの主役となり、誇りと愛着を感じる地域社会が形成されている。	①和泉市に住んでいることに誇りや愛着を持っている市民の割合	75.6	58.5	
		②市民と行政が互いに役割分担してまちづくりを行うべきと思っている市民の割合	0.0		
		③市内のNPO法人の数	10.0		
施策の達成度				40.3	

6. 施策の達成度

第4次総合計画の各施策の達成度は、次のとおりとなっています。

分野（政策）		施策名		達成度（%）				
				H22	H23	H24	H25	H26
第1章	みんなの力を生かし地域が活性化するまち	1-1	行政経営の仕組みづくり	27.3	48.6	58.4	69.9	60.4
		1-2	協働社会・地域コミュニティの仕組みづくり	12.6	31.4	38.3	45	40.3
		1-3	市民の視点に立った行政サービスの仕組みづくり	56.9	73.1	65.5	73.6	54.4
		1-4	市政への市民参画の仕組みづくり	23.3	22.2	36.7	46	50
		1-5	行政内部管理の仕組みづくり	38.4	42.6	45.5	45.5	53.1
第2章	多世代が豊かな心を育む学びのまち	2-1	出産・子育て環境づくり	5.8	1.6	2.7	5.1	17.6
		2-2	学校教育環境づくり	24.8	31.6	29.5	38.9	43.4
		2-3	地域教育環境づくり	31.4	44	51.5	46.9	48.5
		2-4	歴史文化・芸術環境づくり	15.9	10.8	15.2	11.3	17
		2-5	生涯学習・スポーツ環境づくり	42.2	57.1	53.1	43.6	42.9
第3章	生涯を通じて健康でいきいきと生活できるまち	3-1	健康・医療環境づくり	36	41.2	32.2	16.7	26.2
		3-2	高齢者・障がい者福祉環境づくり	17	17.3	52.2	30.9	28
		3-3	社会保険・社会扶助などの社会保障環境づくり	33.7	40.5	39.4	40.3	41.4
第4章	市民が安全で安心して暮らせるまち	4-1	防火・防災体制づくり	5.7	4	13.6	18.8	25.2
		4-2	住環境づくり	16.5	20	24.3	27.3	27.3
		4-3	適正な土地利用環境づくり	0	0	0	0	0
		4-4	公園・緑地環境づくり	22.2	29	22.5	50	50.7
		4-5	道路・交通安全環境づくり	27.4	26.3	32.7	39.3	41.4
		4-6	水道利用環境づくり	21.7	23.7	30.4	28.5	37.1
第5章	だれもが環境にやさしい生活を営んでいるまち	5-1	自然環境保全・活用の仕組みづくり	11.4	20.6	17.8	32.9	34.1
		5-2	生活環境維持・改善の仕組みづくり	15.9	38.2	60	60	66.6
		5-3	水辺環境・下水道利用環境づくり	16.6	23	27.4	33.3	33.8
第6章	個性を生かした産業と働く人々の活気のあるまち	6-1	都心の賑わい環境づくり	10.9	53.7	54.2	56.1	86.4
		6-2	商工観光業の活力環境づくり	13.1	22.4	9.6	8.3	12.6
		6-3	農林業の活力環境づくり	19.6	20.3	33.2	23.5	26.8
		6-4	雇用・就労環境づくり	69.6	83.9	85.2	60.4	88.8
第7章	すべての人が個人として輝き人権が尊重されるまち	7-1	人権文化豊かな社会づくり	43.6	47.9	59.6	38.6	38.7
		7-2	男女共同参画社会づくり	32.5	59.7	62.1	75	75.3
		7-3	国際交流・平和な社会づくり	17.4	13.6	11.1	26.1	49

7. 第4次総合計画の成果について

(1) 第1章 みんなの力を生かし地域が活性化するまち

【主な取組み】

- ① 行政経営の仕組みづくり ★達成度 60.4%
 - 行政評価システムについて、評価の客観性を確保するため、外部有識者による外部評価を実施
 - 市の魅力発信を行う和泉シティプロモーション事業の取組みを開始
- ② 協働社会・地域コミュニティの仕組みづくり ★達成度 40.3%
 - 本市のまちづくり、自治の基本となる自治基本条例の制定により、協働によるまちづくりを推進
 - いずみ市民活動支援事業（ちょいず）の実施
 - 防犯灯、防犯カメラ設置による地域の防犯対策の推進
 - 地域の活動拠点となる南部・北部リージョンセンターの設置

- ③ 市民の視点に立った行政サービスの仕組みづくり ★達成度 54.4%
 - 市民税や国民健康保険料のコンビニ収納の実施による納付環境の充実と徴収率向上の取り組み
 - 大阪府からの権限移譲を受け、パスポート窓口の開設
- ④ 市政への市民参画の仕組みづくり ★達成度 50%
 - 審議会等への公募市民委員の積極的な登用
- ⑤ 行政内部管理の仕組みづくり ★達成度 53.1%
 - 審議会等への女性委員の登用の推進
 - 情報セキュリティポリシーの策定等、事務の IT 化の推進

【主な成果指標】 ○・・・概ね目標を達成したもの ×・・・達成度が低いもの

達成度	No	成果指標名
○	1203	ボランティアプラザへの団体登録者数
○	1204	ひったくりなど街頭犯罪件数の減少
○	1205	市内の NPO 法人の数
○	1306	市税の徴収率
○	1309	市税及び国民健康保険の徴収率
○	1401	市民公募委員が参画している審議会等の割合
○	1504	審議会等に占める女性の割合
×	1203①	過去 1 年間に地域活動に参加した市民の割合
×	1203②	町会連合会組織への加入率
×	1504	職員の管理職に女性が登用されている割合

【成果指標達成度の状況】

達成度	指標数	比率
75%以上～100%	23	45.1%
50%以上～75%未満	4	7.8%
25%以上～50%未満	3	5.9%
25%未満	21	41.2%
合計	51	100%

【今後の課題】

今後も地域作りの柱となる地域コミュニティの活動を支援していく必要があります。

（2）第 2 章 多世代が豊かな心を育む学びのまち

【主な取り組み】

- ① 出産・子育て環境づくり ★達成度 17.6%

- 生後4か月までの乳児の家庭を訪問する乳児家庭訪問事業
- 在宅での子育て支援のためのエンゼルハウス事業
- 子育て支援センターの新設、充実
- ② 学校教育環境づくり ★達成度 43.4%
 - 小中学校耐震補強等工事
 - 給食施設の改修やトイレ改修
 - 教育センター適応指導教室への指導員の配置
- ③ 地域教育環境づくり ★達成度 48.5%
 - 地域教育協議会による学習支援活動等
- ④ 歴史文化・芸術環境づくり ★達成度 17%
 - 市の歴史を広く周知するための市史発刊事業
- ⑤ 生涯学習・スポーツ環境づくり ★達成度 42.9%
 - 留守家庭児童会の充実
 - 図書館をはじめとする生涯学習拠点施設の整備

【主な成果指標】 ○・・・概ね目標を達成したもの ×・・・達成度が低いもの

達成度	No	成果指標名
○	2203	耐震性のある教育施設の割合
○	2502	各種講座・教室に参加している市民の数
○	2503	学童保育児童数
○	2505	18歳未満の市民1点当たりの対象資料点数
×	2102	保育所入所待機児童数
×	2204	不登校児童生徒の割合
×	2402	市の歴史や文化遺産に興味を持っている市民の割合
×	2501	スポーツ・レクリエーション活動に日常的に取り組む市民の割合

【成果指標の状況】

達成度	指標数	比率
75%以上～100%	15	32.6%
50%以上～75%未満	2	4.3%
25%以上～50%未満	4	8.7%
25%未満	25	54.3%
合計	46	100%

【今後の課題】

子育てと仕事の両立支援の充実、学力向上に向けた取組みや不登校対策等の教育相談支援体制の充実に取り組む必要があります。また、定住志向の向上に向け、市民の郷土

愛を育む取組みやスポーツを通じた生きがいや健康づくりができる環境整備に取り組む必要があります。

(3) 第3章 生涯を通じて健康でいきいきと生活できるまち

【主な取組み】

- ① 健康・医療環境づくり ★達成度 26.2%
 - ・ こども医療費の拡充
 - ・ 大腸がん検診事業
 - ・ 自殺予防対策事業
 - ・ 和泉市立病院の指定管理者制度移行
- ② 高齢者・障がい者福祉環境づくり ★達成度 28%
 - ・ 介護予防住い改修支援事業の実施
 - ・ 医療と介護の連携条例の制定
 - ・ 認知症高齢者見守り事業の充実
 - ・ 地域福祉計画の策定
 - ・ 基幹相談支援センターの設置
- ③ 社会保険・社会扶助などの社会保障環境づくり ★達成度 41.4%
 - ・ 特定健康診査
 - ・ 保健指導事業
 - ・ 人間ドック助成事業の拡充
 - ・ 生活保護世帯の自立支援事業
 - ・ 生活困窮者自立支援事業

【主な成果指標】 ○・・・概ね目標を達成したもの ×・・・達成度が低いもの

達成度	No	成果指標名
○	3101①	大腸がん検診の受診率
○	3101②	和泉診療所に対する利用者満足度
○	3202	高齢者人口に占める要介護認定を受けた市民の割合
○	3204	高齢者や障がい者のみ世帯への見守り訪問活動者数
○	3302	国民健康保険料現年度一般分の収納率
×	3103②	市立病院の施設及び治療に対する利用者満足度
×	3103④	年間救急医療受入件数
×	3302	特定健康検査の受診率

【成果指標達成度の状況】

達成度	指標数	比率
75%以上～100%	8	22.9%
50%以上～75%未満	4	11.4%

25%以上～50%未満	7	20.0%
25%未満	16	45.7%
合計	35	100%

【今後の課題】

引き続き、市立病院での救急医療体制の整備や新病院の建設、介護予防・認知症予防など高齢者が元気に生涯活躍できる環境づくり、特定健康診査の受診率向上等による健康づくりの促進、障がい者や生活困窮者等支援を必要とする人への支援体制の充実に取り組んでいく必要があります。

（４）第４章 市民が安全で安心して暮らせるまち

【主な取組み】

- ① 防火・防犯体制づくり ★達成度 25.2%
 - ・ 同報系防災行政無線の整備
 - ・ 消防本部旭分署、南分署の整備
 - ・ 地域防災力強化のため、自主防災組織の育成
- ② 住環境づくり ★達成度 27.3%
 - ・ 市街化調整区域における開発行為の許可等に関する事務の権限移譲
 - ・ 市営住宅安心確保事業
 - ・ 住居表示の整備
- ③ 適正な土地利用環境づくり ★達成度 0%
 - ・ 都市計画マスタープランの策定に着手
- ④ 公園・緑地環境づくり ★達成度 50.7%
 - ・ くすのき公園整備
 - ・ いずみいのちの森事業
- ⑤ 道路・交通安全環境づくり ★達成度 41.4%
 - ・ 駐車場（和泉府中駅）、駐輪場（和泉府中駅・和泉中央駅）の整備
 - ・ 通学路の路側帯カラー舗装
 - ・ 北信太駅自由通路化事業
- ⑥ 水道利用環境づくり ★達成度 37.1%
 - ・ 耐震性緊急貯水槽の整備
 - ・ 区域外における上下水道料金の福祉助成制度の創設

【主な成果指標】 ○・・・概ね目標を達成したもの ×・・・達成度が低いもの

達成度	No	成果指標名
○	4105	自主防災会の組織数
○	4401	緑化推進団体の数
○	4402	都市計画公園の整備率

○	4503	歩道の延長
○	4504	公共駐輪場の収容台数
○	4505	交通違反件数
○	4601	災害時における確保水量
×	4101	避難場所を把握している市民の割合
×	4102	雨水管整備面積の割合
×	4206	建築物の耐震化率
×	4503①	都市計画道路の整備率
×	4503②	交通事故件数

【成果指標達成度の状況】

達成度	指標数	比率
75%以上～100%	7	15.6%
50%以上～75%未満	3	6.7%
25%以上～50%未満	12	26.7%
25%未満	23	51.1%
合計	45	100%

【今後の課題】

引き続き、建築物の耐震化や消防体制の強化を図り、災害に強いまちづくりを推進するとともに、道路交通網の整備充実、歩行者の安全性の確保等、快適な都市環境整備を推進する必要があります。

（5）第5章 だれもが環境にやさしい生活を営んでいるまち

【主な取組み】

- ① 自然環境保全・活用の仕組みづくり ★達成度 34.1%
 - ・ 住宅用太陽光発電施設設置補助
 - ・ 信太山丘陵市有地の保全活動
- ② 生活環境維持・改善の仕組みづくり ★達成度 66.6%
 - ・ ごみの減量とリサイクル促進のため、家庭系日常可燃ごみの有料化
- ③ 水辺環境・下水道利用環境づくり ★達成度 33.8%
 - ・ 公共下水道事業の市街化調整区域への事業エリア拡大
 - ・ 公共下水道事業計画外区域での浄化槽整備推進事業に着手

【主な成果指標】 ○・・・概ね目標を達成したもの ×・・・達成度が低いもの

達成度	No	成果指標名
○	5101①	市民1人あたりのCO2排出量

○	5101②	環境に関する苦情受付件数
○	5201	市民1人あたりの年間ごみ排出量
○	5301	市内河川の水質環境基準達成率（BOD）
○	5303	下水道を利用できる市民の割合
×	5101	環境保全のために何か行っている市民の割合
×	5202	ゴミのリサイクル率

【成果指標達成度の状況】

達成度	指標数	比率
75%以上～100%	9	47.4%
50%以上～75%未満	3	15.8%
25%以上～50%未満	0	0%
25%未満	7	36.8%
合計	19	100%

【今後の課題】

環境負荷の低減にむけた取組みを進めるとともに、資源循環型の社会システムを構築し、ごみの減量化と再資源化に取り組む必要があります。

（6）第6章 個性を生かした産業と働く人々の活気のあるまち

【主な取組み】

- ① 都心の賑わい環境づくり ★達成度 86.4%
 - ・ 和泉府中駅前の市街地再開発事業
- ② 商工観光業の活力環境づくり ★達成度 12.6%
 - ・ 商店街を利用した創業支援である「まちなか商い塾」運営事業
 - ・ 産・学・官で連携するものづくり事業者支援事業
 - ・ ものづくりの研究開発や創業の場の支援のため、産業振興プラザの整備
 - ・ 消費生活センターの開設
 - ・ 観光おもてなし処の整備
- ③ 農林業の活力環境づくり ★達成度 26.8%
 - ・ 農業体験交流施設「いずみふれあい農の里」の整備
 - ・ ファームステイ事業
 - ・ 青年就農支援事業
 - ・ 和泉の木で住いづくり補助事業
- ④ 雇用・就労環境づくり ★達成度 88.8%
 - ・ 若者支援事業
 - ・ 就労支援計画の策定

【主な成果指標】○・・・概ね目標を達成したもの ×・・・達成度が低いもの

達成度	No	成果指標名
○	6101	和泉府中駅周辺が利用しやすくなったと感じる市民の割合
○	6302③	遊休農地面積
○	6302④	農地の集積面積
○	6306	地元農産物を日常的に購入している市民の割合
○	6404	無料職業紹介による就労困難者の就職者数
×	6202	商店街の店舗総数
×	6205	市内観光者数
×	6207	年間消費者相談件数
×	6302	認定農業者の経営数

【成果指標達成度の状況】

達成度	指標数	比率
75%以上～100%	9	29.0%
50%以上～75%未満	2	6.5%
25%以上～50%未満	2	6.5%
25%未満	18	58.1%
合計	31	100%

【今後の課題】

商店街の活性化やものづくり産業への支援、農林業の担い手の育成に取り組む必要があります。

(7) 第7章 すべての人が個人として輝き人権が尊重されるまち

【主な取組み】

- ① 人権文化豊かな社会づくり ★達成度 38.7%
 - ・ 人権問題に関する研修会等の開催
- ② 男女共同参画社会づくり ★達成度 75.3%
 - ・ 男女共同参画社会アドバイザー講座の開講
 - ・ 女性問題電話相談
- ③ 国際交流・平和な社会づくり ★達成度 49%
 - ・ 人権平和事業等の取組み

【主な成果指標】○・・・概ね目標を達成したもの ×・・・達成度が低いもの

達成度	No	成果指標名
○	7101	一人ひとりの人権が尊重されていると感じる市民の割合

○	7104	差別や偏見、障がいの有無などにより自立を阻害されていないと感じる市民の割合
○	7202	男は仕事、女は家庭という固定的性別役割にとらわれない市民の割合
○	7302	外国人市民と共生していると考える市民の割合
○	7303	和泉市が平和で戦争を許さないまちだと思ふ市民の割合
×	7302	国際交流ボランティアの登録者数

【成果指標達成度の状況】

達成度	指標数	比率
75%以上～100%	8	34.8%
50%以上～75%未満	7	30.4%
25%以上～50%未満	2	8.7%
25%未満	6	26.1%
合計	23	100%

【今後の課題】

人権が尊重されるまちづくり、男女共同参画社会づくり、多文化共生社会に向けたまちづくりが進み、平和への意識や関心が高まってきていると思われませんが、今後も継続した取り組みを進めます。

8. 第4次総合計画における問題点と第5次総合計画（案）に向けた改善点

第4次総合計画における成果指標の達成度等を踏まえ、成果指標の設定とPDCAサイクルについて概観し、第4次総合計画における問題点を考察の上、それを受けて第5次総合計画（案）に向けて改善を図ります。

（1）指標の設定について

➤ 問題点 1

- 「成果指標」という概念を初めて導入し、その時点で把握できるデータに限界がある中で設定を行ったため、そもそも指標として適当でないものがあった。
 - ✓ 例①[No1301]自己の情報に関する訂正・削除件数
 - ✓ 例②[No4104]土砂災害危険箇所の対策工事完了箇所数
 - ✓ 例③[No5204]市営葬儀の割合

➤ 改善 1

- 重点施策の成果に直接連動する目標値を設定するよう努める。

➤ **問題点 2**

- 目標値の設定が高く掲げられ過ぎていることによって達成が困難であった指標が見受けられた。

No	指標名	H26 現状値	目標値
1204	自分たちの身は自分たちで守ると考えている市民の割合	89.4%	95.0%
1401	情報公開請求から14日以内（但し、公開満了日が休日に当たる場合は、その翌日以降で休日でない日が公開満了日となる。）に諾否決定を行う割合	99.3%	100%
6304	市民農園の利用者数	692 人	1,824 人

➤ **改善 2**

- 指標の設定段階において、実態と乖離した過大な目標値を設定しないよう努める。

➤ **問題点 3**

- 成果指標（250 指標）の設定基準が途中で変更されたり、根拠がなくなるものもあったが、成果指標そのものが計画内容（基本計画）であったため、柔軟に指標の変更等を行うことができなかった。

- ✓ 例①[No2401]郷土の伝統民俗芸能を継承するための活動に参加している人の数
- ✓ 例②[No6303] 農林業に対するボランティア数
- ✓ 例③[No6304]農林業イベントへの参加者数

➤ **改善 3**

- 計画本体には成果指標を記載せず、別冊として管理することにより、社会経済情勢等の変化に合わせて柔軟に適切な成果指標を設定する。

(2) PDCA【Plan（計画）・Do（実行）・Check（評価）・Action（見直し）】サイクルについて

➤ **問題点**

- 行政評価による施策や事業（約 600 事業）のマネジメントは、行政経営の仕組みづくりをめざし、担当課において行うこととしていたため、その評価は客観性に欠け、その結果、Check（評価）、Action（見直し）が十分に機能せず、施策や事業の評価シートへの入力自体が目的化してしまい、効果的な PDCA サイクルを構築できなかった。

➤ **改善**

- 目標達成に向けた取り組み状況の検証・評価については、担当課だけでなく、評価担当課においても行き、PDCA サイクルの徹底を図る。
- 達成度の低い成果指標については、外部有識者による評価を実施するなど、客観的な視点からの改善を促す。